

牛群検定ビッグデータ（その23）

～乳脂率の季節変動～

牛群検定のビッグデータから分かる色々なことを本コーナーで紹介していきます。今回は酪農家の頭を悩ませる、夏季の乳脂率についてです。

乳用牛の乳量は、日照時間などの影響で季節変動することが知られており、北海道のグラフのように変化します。しかし、都府県は暑熱の影響が強いため、北海道とは異なり、8月に最低乳量を示す変化をします。

ところが、乳脂率については北海道と都府県が同じように推移します。これは暑熱の影響で粗飼料の摂取量が低下するなどの要因が考えられます。月別の推移を比較すると、毎年ほぼ同じ変化をしています。令和4年については、7月まで都府県北海道とも令和3年より上回って推移しているようです。

